

# 運輸新聞

E-mail inquiry@unyu.co.jp URL http://www.unyu.co.jp

発行所・運輸新聞株式会社  
東京都荒川区西日暮里3-6-10  
佐々木ビル3F 〒116-0013  
TEL03-5685-0035  
関西支社 大阪市中央区瓦町1-3-2  
〒541-0048 TEL06-6209-3261  
発行人・野田裕之  
火・金発行(祝日を除く)  
3,600円/月(送料・税込)

2021年  
5月14日(金)  
第17394号

http://www.e-sohko.com



倉庫のならイ  
イーソーコ株式会社  
TEL.03-5439-9401

## 21年3月期 日立つ増配企業

# [還元]がキーワードに

2021年3月期に増配を行った上場物流企業は、これまで決算発表した33社のうち実に18社にのぼる。増配の理由は配当性向の目標を勘案して多く、機動的に増減配するのは近年はよくあることだが、「コロナの影響を感じざるを得ない」といっている。

日本通運は、期末配当を前期の80円から110円に増配、SGホールディングスは中間期に特別配当を行ったほか、期末は連結業績の上方修正に伴い当初予想より1円増配。どちらも配当性向30%以上の目標にもとづくものとしている。ヤマトホールディングスは期末配当を26円から30円に、安定的な配当を基本に株主資本配当率(DOE)を意識したとしている。日立物流も期末配当を22円から28円に増やし、業績に運動した利益還元を努めるとコメント。

三井倉庫ホールディングスは、業績見通しが不透明な中、次期の増配を掲げる企業も多い。三菱倉庫はDOE2%の目標に合わせ年間60円から78円に、トランコムは15.5円から12.4円に、アルプス物流は今期の東証第一部記念配当(5円)に加え、次期もさらに1円増配。

トナミHD 23年度 売上高 1600億円めざす 新中計 投資200億円(3カ)計画

トナミホールディングスは、2021年4月〜2024年3月までの3カ年の中期経営計画を策定。「特積系総合物流事業者TOP3、売上高2000億円、営業利益100億円」をVisionに掲げ、最終年度である24年3月期の売上高1600億円(21年3月期比18.8%増)、営業利益80億円(同23.9%増)、経常利益83億円(同16.2%増)、当期利益52億円(同11.6%増)を目指す。

コーポレートスローガ

「90円へと増配予想している。多くの企業は「今後、戦略投資が必要であり内部留保の充実による体質強化を図りつつ」としながらも、「配当性向、総還元性向などを勘案し総合的に判断した」として

「エスラインギフは「業績予想が上回り、株主に感謝の意を表すため」を理由に挙げている。コロナ禍にあって売り上げは伸びないものの、物流各社はさまざまな取り組みにより利益の確保

に注力した。増配もさることながら、例えばSGホールディングスはエッセンシャルカーへの一時金支給を行うなど、21年・22年3月期は「還元」が1つのキーワードとなっているようだ。

重点戦略は、①輸送サービスと物流サービスの連携強化・新規流通センター開発、M&Aや事業再編による事業の成長②TDX(TONAMIDE)デジタルトランスフォーメーションによる業務効

率の向上と物流・輸送の高度化③多様な人材を採用確保、事業形態や地域特性に応じた人事制度の構築④自己資本比率の向上と安定した資本政策⑤経営品質(CSR・BCP)と成長性(ESG)評価や社会的認知度の向上に取り組み。

投資計画は、土地(特積み新店所、新倉庫)施設(特積み新店所、新倉庫、既存施設増設改築など)、機械システム投資(ドライバー代替など)、その他(車両代替など)で3カ年合計200億円を計画している。

を中心とした軽貨物に特化した配送マッチングサービスとして設立。資本金2000万円、センコーが51%、ロジカムが34%、ロジカムの大瀬麻衣子社長が15%を出資。社長にはサポロジのノウハウを持つ大瀬氏が就いた。

ロジカムは、この合併会社設立でマッチングサービスの事業拡大と全国展開を目指している。

一方、センコーはWeb配送マッチング事業を新たな物流関連サービスとすることができ、eコマースの拡大による小口貨物の増加に対応する軽貨物運送事業の拡大につなげていく考え。

大阪府監察医事務所が大阪市内の自宅などで見つかった遺体を調べたところ、新型コロナウイルスで死亡した人が先月だけで20人いた。変異株は発症から死亡までの日数は平均で6日間と短く、本人や家族の様子をみているうちに亡くなったケースも変異株が耐性、感染力が強くなっていることに加え、我々の「コロナ慣れ」による緩みが、医療機関にかかることなく命を落とすことにつながっている。昨年通勤時間帯の駅のトイレで列を作った手洗いを滞らさず、今では指先を濡らすだけで出ていく人が増えている。マスク会食が叫ばれても、複数人のランチを食べながらの会話は止まらない。会社では感染対策を徹底しているが、こうした緩んだ人たちが、変異株の媒介役になっている可能性がある。◆国のワクチン確保遅れや東京五輪開催是非を論じるコメントーターがいるが、感染者を増やさない行動を励行した上で論じているのかを問いたい。不要不急の外出控えを論じた医師会長が、政治家のパーティーに出席して文春砲を食らっている。結局、局面の打開にはワクチン接種者の増加しか決め手はない。批判を論じる以前に、我われ一人ひとりが手洗いの徹底、黙食という基本的な行動の励行に立ち戻らなくてはならないか。S(21・5・14)

## 福通 近鉄G所有株をTOB 適切な協力関係は維持

福通の株式売却により資金を確保したいとの意向を受けて検討した結果、自己株式として取得することでEPS(1株当たり利益)やROE(自己資本利益率)の向上に寄与し、株主に対する利益還元につながる判断。

福通の株式売却により資金を確保したいとの意向を受けて検討した結果、自己株式として取得することでEPS(1株当たり利益)やROE(自己資本利益率)の向上に寄与し、株主に対する利益還元につながる判断。

福通側はグループ合計835万1200株を売却し、338億1400万円の資金を確保する。

福通創業者で当時社長の渋谷昇氏が、事業拡大するための資金確保として、近鉄の当時社長・佐伯勇氏に出資を求めて以来60年余り続いていた両者の関係。

福通では「近鉄グループとは長年にわたり確固たる信頼関係を構築しており、株式を所有しなくなっても両者の良好な関係が継続する。今後両者の事業発展のための列車を使った貨客混載事業(既報)による新しい輸送サービスなど、適切な協力関係を維持していく」としている。

センコーは10日、九州を中心に軽貨物に特化した配送マッチングサービスなどを展開するロジカム(本社福岡市)と合併企業のサポロジ(同)を設立した。6月1日から、クラウドで荷主と軽貨物運送事業者をマッチングする求荷求車サービス事業を、関東・近畿・九州の3エリアで開始する。

ロジカムは、この合併会社設立でマッチングサービスの事業拡大と全国展開を目指している。

一方、センコーはWeb配送マッチング事業を新たな物流関連サービスとすることができ、eコマースの拡大による小口貨物の増加に対応する軽貨物運送事業の拡大につなげていく考え。

## 2021年3月期決算と次期見通し

(上段=21年3月期、下段=次期見通し)

社名	売上高	前期比	営業利益	前期比
近鉄エクスプレス	609,110	11.9	34,177	73.4
	630,000	3.4	31,700	△7.2
山九	533,870	△6.2	33,928	△16.0
	534,000	0.0	30,500	△10.1
鴻池運輸	292,348	△5.9	3,997	△58.7
	280,000	△4.2	6,500	62.6
福山通運	285,518	△2.6	21,145	2.9
	289,500	-	21,300	0.7
三井倉庫	253,559	5.2	17,661	49.6
ホールディングス	237,000	△6.5	13,200	△25.3
ニッコン	182,536	△8.5	18,191	△12.9
ホールディングス	200,000	9.6	21,000	15.4
日新	155,915	△21.0	2,611	△26.0
	147,000	△5.7	4,000	53.2
トナミ	134,695	△2.5	6,455	△5.4
ホールディングス	140,000	3.9	7,000	8.4
ハマキョウレックス	118,876	△2.9	10,563	3.7
	125,000	5.2	11,000	4.1
丸和運輸機関	112,113	14.0	8,019	11.5
	120,000	7.0	8,410	4.9
名鉄運輸	112,055	△4.3	3,623	△23.2
	114,000	1.7	3,800	4.9
C&Fロジ	110,449	△0.2	5,291	8.9
ホールディングス	112,000	1.4	5,300	0.2
滋澤倉庫	65,328	△2.2	3,627	△7.2
	67,000	2.6	4,000	10.3
ケイヒン	48,159	1.0	2,426	27.6
	44,000	△8.6	2,000	△17.6
丸運	47,270	△6.7	661	△37.6
	46,400	△1.8	700	5.8
日本石油輸送	32,724	△4.7	1,155	△11.3
	33,400	-	1,400	-
東陽倉庫	27,660	△6.7	1,057	△16.9
	27,700	-	1,060	-
東部ネットワーク	10,573	△16.1	629	△3.5
	9,390	9.8	641	1.8

福通の株式売却により資金を確保したいとの意向を受けて検討した結果、自己株式として取得することでEPS(1株当たり利益)やROE(自己資本利益率)の向上に寄与し、株主に対する利益還元につながる判断。

センコーは10日、九州を中心に軽貨物に特化した配送マッチングサービスなどを展開するロジカム(本社福岡市)と合併企業のサポロジ(同)を設立した。6月1日から、クラウドで荷主と軽貨物運送事業者をマッチングする求荷求車サービス事業を、関東・近畿・九州の3エリアで開始する。



ロジカムは、この合併会社設立でマッチングサービスの事業拡大と全国展開を目指している。

一方、センコーはWeb配送マッチング事業を新たな物流関連サービスとすることができ、eコマースの拡大による小口貨物の増加に対応する軽貨物運送事業の拡大につなげていく考え。